



北長瀬の風

ご自由にお持ち帰り
ください
無料



岡山市立市民病院WEBマガジンをオープンしました

2022年5月、地域の方へ医療にまつわる情報をお届けするWEBマガジン「こっから!」をオープンしました。健康情報や病気のこと、当院の取り組みや働く人々のこと、知られざる当院の横顔などをお届けしていきます。ぜひ本誌「北長瀬の風」と合わせてお楽しみください!



左の二次元コードまたはWEB検索でアクセスしていただけます

<https://okayama-gmc.or.jp/oth/magazine/> 岡山市立市民病院 WEBマガジン



Contents

- 24時間365日、岡山の脳を守る 一脳疾患センターに迫る。
- 生活習慣病の改善は、脳卒中だけでなく認知症の予防にもつながっています
- 新任医師のご紹介
- 外来診療担当表／自動再来受付機・自動精算機の間所が変りました
- 連携医療機関の紹介「あんどう内科クリニック」
- 知っ得!「唐辛子や黒コショウで飲み込みが良くなるって本当ですか?」

(上段写真)当院は看護師特定行為の「指定研修機関」です。特定行為とは、看護師が医師の手順書に基づいて行う高度で専門的な診療の補助行為です。「指定研修機関」は指導医のもと厚生労働省で定められた講義・演習・実習を行います。医療チームの一員として高度な医療の知識・技術・判断力等を身につけ、より迅速に適切な看護を提供できるようスキルアップを図っています。特定行為研修を修了した看護師は医療の視点と看護の視点を持ち合わせて患者さん・ご家族のためにタイムリーな対応に努めています。

24時間365日、岡山の脳を守る 脳疾患センターに迫る。



岡山市立市民病院 脳疾患 センター

▲脳神経外科×脳神経内科医師によるカンファレンス

平日は毎日医師が集合し、患者さんの状態や治療方針を共有しています。疑問点について互いに意見を出し合い、患者さんに最適な治療を選択します。

当院の救急センターでは「24時間365日断らない医療の提供」を目指し、毎日多くの患者さんを受け入れています。救急で手術を受けて入院される患者さんのうち最も多い疾患が脳卒中で、全体の4割以上を占めています(2019年時点)。脳卒中の治療は「スピード」と「専門性」を

非常に高いレベルで両立させなければならず、救急で対応するためには、常時受け入れ可能な設備や体制が整っていることが必須条件となります。日本脳卒中学会から、岡山県南東部医療圏で唯一の「PSC(一次脳卒中センター)コア施設」として委嘱された当院の脳疾患センターに迫ります。

急性期脳卒中治療のコア施設として地域に専門性の高い医療を

PSC コア施設 として

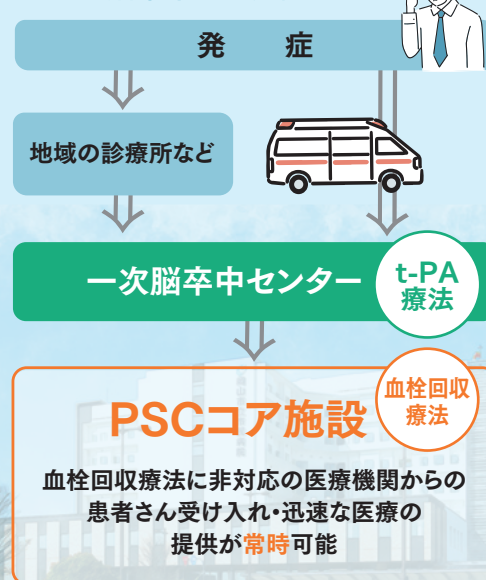
PSC (Primary Stroke Center) = 一次脳卒中センターは、地域の医療機関や救急隊からの要請に対して、常時脳卒中の患者さんの受け入れと治療が可能であると認められた施設です。速やかにt-PA療法※を開始できる体制が整っていることや、多職種からなる専属チームを備えた専用の病床があることなどが認定要件になっています。

その中でも24時間365日血栓回収療法が可能で、過去の治療実績などの条件を満たした施設が「**PSCコア施設**」として委嘱され、地域の急性期脳卒中治療において中核を担っています。

*t-PA療法 とは？

血栓を溶かす効果が期待できるt-PAという薬を静脈注射で投与する治療です。発症後4.5時間以内かつ条件を満たした場合のみ適用となります。

脳卒中での受診の流れ



日本脳神経血管内治療学会専門医・各分野の専門領域を持った医師が支える手厚い診療体制

日本脳神経血管内治療学会専門医



徳永 浩司

専門分野

頭蓋底外科手術
血管内手術



渡邊 恭一

専門分野

脳神経外科一般
血管内手術



井上 智

専門分野

脳神経外科一般
脳腫瘍



高杉 祐三

専門分野

脳神経外科一般
血管内手術

脳疾患センターの医師は、それぞれが脳腫瘍、脳血管障害、脳血管内治療、頭部外傷、画像診断、脳神経内科などの専門分野を担っています。

脳神経外科手術では特にカテーテルによる脳血管内治療が年々進歩していますが、脳疾患センターには日本脳神経血管内治療学会専門医が4名在籍しており、幅広い選択肢にいつでも対応できるよう手厚い診療体制をとっています。

血栓回収療法に欠かせない「画像診断」のこと

「立体で見る」「数字で示す」「複数の視点」の3段階構え

脳疾患の画像診断は、CT、MRI、血管造影装置、超音波検査装置、核医学検査装置などを用いて行います。得られた検査結果を直接評価するだけでなく、画像解析ソフトウェアを用いて専門医の視点から立体的画像を構築して観察することで診断精度や手術の安全性の向上に役立てています。

PSCコア施設の認定要件でもある血栓回収療法は、最近注目されている治療法です。脳主幹動脈を詰まらせた血栓をカテーテルで除去することで血管が再開通し、症状の改善が得られますが、患者さんの状態によっては効

脳疾患センター長
脳神経外科 診療部長

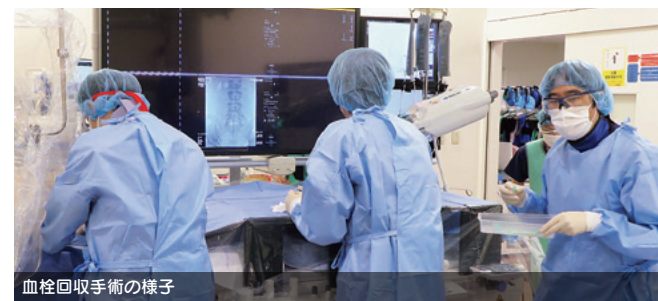
とくなが こうじ
徳永 浩司



果が無い場合やかえって悪化する場合があります。治療前の評価が重要で、当院では造影CTにより毛細血管レベルの血流を調べ、救える脳・救えない脳それぞれの体積を数字で表し治療効果を予想する拠り所としています。

また、血栓回収療法は24時間365日行えることが求められます。これに応えるために、当院では医療関係者間コミュニケーションアプリを導入しています。このアプリを用いると、患者さんの個人情報が見えないよう配慮した環境で、スマホやタブレット上で画像検査結果を直に見ることが可能となります。

アプリを用いて医師同士の意見の交換もできますので、当直医の判断だけでなく、院外にいる医師の意見も加えて、夜間や休日でも迅速に適切な治療を開始できると考えています。最近では、他の医療機関との画像診断の連携にも用いており、アプリを通じて送られた画像検査結果をスマホで見ること、他院から当院への転送が必要かどうか判断しています。



血栓回収手術の様子

脳卒中 相談窓口のご案内

脳卒中に関する
お困りごとは
お気軽にご相談ください

脳卒中相談窓口では、当院で脳卒中の治療を受けておられる患者さんとそのご家族のお困りごとについてお話を伺います。医療や介護に関する相談支援、社会制度の情報提供など、治療やリハビリを続けながらも安心して暮らせるようにサポートします。

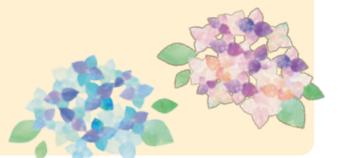
相談日時 平日9:00～17:00
(土日祝日、年末年始は除く)

相談員 看護師、医療ソーシャルワーカー
※ご相談内容により他の専門職員におつなぎすることがあります。

相談方法 電話、直接面談(予約制)

料金 無料

お問い合わせ先 **086-737-3000**(代表電話)
脳卒中相談窓口をお申し付け下さい。



生活習慣病の改善は、脳卒中だけでなく 認知症の予防にもつながっています

脳卒中は日本の寝たきり原因の第1位です。
その克服に向け、2021年に「脳卒中と循環器病克服第二次
5ヵ年計画」が発表され、各ステージに分けて活動が展開され
ています。



脳疾患センター副センター長／脳神経内科部長 出口 健太郎

STAGE 1

生活習慣の改善

世代ごとのライフステージに
合わせて、減塩・禁煙・節酒・身
体活動量増加を含む栄養・食生
活の改善を目指します。

社会的予防として、加工食品
中の塩分含有量を5年間で15
%、10年間で30%減少させる
ことが目標の一つになってい
ます。

STAGE 2

危険因子の管理

脳卒中・循環器疾患の主要な危険因子
である高血圧・糖尿病・脂質異常症・肥満
症などの生活習慣病や心臓細動を適切
に管理し、発症の予防に取り組みます。

検診や医療機関での血管機能検査や
血液検査でわかる脳心血管バイオマ
ーカーの導入などの先進的な取り組みは、
当院の人間ドックでもオプションとして
取り入れています。

STAGE 3

早期発見・早期治療

脳卒中・循環器疾患の早期発
見、早期治療により、病態の進
行を抑えるとともに発症後の
適切な管理を行い、再発防止、
後遺症治療、リハビリテーショ
ン、社会復帰を進めます。

市民の皆さんへの啓発を広く
行い、早期受診ならびに適切な
救急車の利用などを促します。

生活習慣の問題は、将来に問題を起こします！



ウィズコロナ時代を生き抜くために

脳卒中の危険因子は全て、認知症の発症リス
クになっていることが近年の研究でわかってき
ています。さらに新型コロナウイルス感染症の
重症化因子であることも判明しています。これ
は、本感染症が血管に直接影響する場合がある
ことが一因と考えられています。

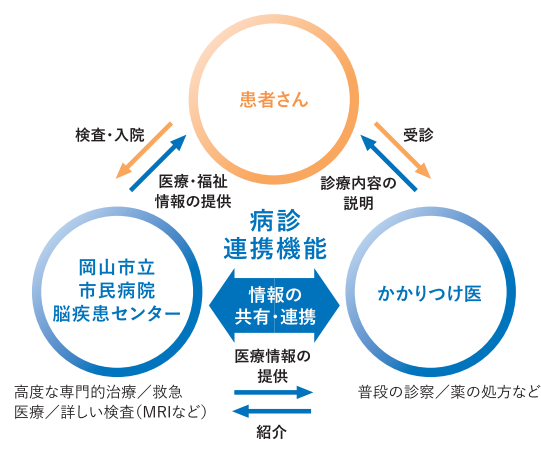
当院で人工呼吸管理になった本感染症患者さ
んの多くが、肥満指数であるBMI(Body Mass
Index=体格指数)25以上の肥満度でした。ウィ
ズコロナ時代を生き抜くために、今日から食生
活を見直し、禁煙に取り組み、運動不足を解消す
るよう努力しましょう。

患者さんを地域で支える取り組み

患者さんが安心して医療が受けられる環境づくり

脳卒中は生活習慣病との関わりが深く、糖尿病内科や循環器内科等と連
携して治療を行うことで、退院後の機能回復をはじめ、再発予防や認知症
予防につながります。

かかりつけ医である地域の診療所の先生方と市民病院が連携して患者
さんの診療情報を共有し、切れ目のない医療を提供するために、当院では、
地域の方々や患者さんに「二人主治医制」を推進しています。普段の通院治
療をかかりつけ医の先生方に診ていただき、病状に変化があった際にご紹
介による定期診察について当院が担当させていただきます。医師、看護師、
リハビリテーションスタッフ、薬剤師、ソーシャルワーカーなど多職種から
なる専門的なチーム医療で、患者さんの早期社会復帰を支援していきます。



新任医師のご紹介

新しく着任された
総勢28名の医師をご紹介します



外科主任医長
橋田 真輔
はしだ しんすけ



整形外科医長
堀田 昌宏
ほりた まさひろ



血液内科医長
中村 真
なかむら まこと



循環器内科副医長
難波 悠介
なんば ゆうすけ



循環器内科副医長
松尾 直朗
まつお なおあき



消化器内科副医長
塩田 祥平
しおた しょうへい



救急科副医長
緒方 晶子
おがた あきこ



消化器内科医員
平野 佑一
ひらの ゆういち



救急科医員
安原 大貴
やすはら ひろたか



血液内科医員
湯川 椋也
ゆかわ りょうや



救急科医員
小出 恭大
こいで ひろやす



整形外科医員
石原 聖也
いしはら せいや



整形外科医員
神 寛樹
じん ひろき



脳神経外科医員
高越 寛之
たかごし ひろゆき



消化器内科医員
原 諒真
はら りょうま



総合内科医員
向井 心一
むかい しんいち



外科医員
守山 恵利香
もりやま えりか



循環器内科医員
吉田 遥
よしだ はるか



研修医
青景 珠実
あおかげ たまみ



研修医
上里 祐賀
こうざき ゆか



研修医
小若 未来登
こわか みくと



研修医
清水 実里
しみず みさと



研修医
後原 健汰
せとばら けんた



研修医
田村 駿
たむら しゅん



研修医
常 路
ちゃん るー



研修医
西原 千尋
にしはら ちひろ



研修医
野畑 寛志
のばた かんじ



研修医
梁瀬 賢志
やなせ けんじ



外来診療担当表

令和4年6月1日から

科別（午後の診察時間）		月		火		水		木		金	
内 科	午前	1 診 9:00～11:00	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医
		2 診 9:00～11:00	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医
		3 診 9:00～11:00	担当医	内科 初診外来							
		F 1	狩山 和也 診療部長	肝臓病	能祖 一裕 診療部長	肝臓病	湧田 暁子 主任医長	肝臓病	塩田 祥平 副医長	肝臓病	狩山 和也 診療部長
		F 2	西村 守 主任部長	消化器	喜多 雅英 主任部長	消化器	西村 守 主任部長	消化器	景山 宏之 医長	消化器	友田 健 主任医長
		F 3	担当医	消化器 初再診	担当医	消化器 初再診	担当医	消化器 初再診	担当医	消化器 初再診	担当医
		F 4	齋藤 映介 副医長	循環器	松尾 直朗 副医長	循環器	大江 透 岡大名誉教授・診療顧問 池田 悦子 医師	不整脈 (第2・4週) 不整脈 (第1・3・5週)	今村 竜太 医師	難波 悠介 副医長	循環器
		F 5	河合 勇介 部長	循環器	時岡 浩二 主任医長	循環器	河村 浩平 医長	循環器	時岡 浩二 主任医長	河合 勇介 部長	循環器
		F 6	浜原 潤 医長	糖尿病	安藤 晋一郎 診療部長	糖尿病	渡邊 真由 診療部長	糖尿病	安藤 晋一郎 診療部長	梶谷 展生 主任医長	糖尿病
		E 2	洲脇 俊充 診療部長	呼吸器	旗尾 昌太 部長	呼吸器	濱田 昇 主任部長	慢性咳嗽 外来	洲脇 俊充 診療部長	濱田 昇 主任部長	呼吸器
		E 3	今城 健二 副院長	血液・腫瘍	吉田 親正 部長	血液・腫瘍	廻 勇輔 医長	血液・腫瘍	中村 真 医長	山本 和彦 主任部長	血液・腫瘍
		E 4			小松原 基志 医長	第2・4週 内分泌・総合内科				新患外来担当医	膠原病・ リウマチ
		E 5	若林 宏 部長	膠原病・リウマチ (再診のみ)	若林 宏 部長	膠原病・リウマチ (再診のみ)	滋藤 宣行 医長	腎臓		若林 宏 部長	膠原病・リウマチ (再診のみ)
		E 6	瀧上 慶一 主任医長	腎臓	菅波 由有 主任医長	総合内科	岸田 雅之 主任部長	内分泌・ 総合内科	肥後 寿夫 岡大医師	呼吸器	岸田 雅之 主任部長
		C5・6	名古屋 章子 主任医長	脳神経内科	出口 健太郎 部長	脳神経内科	名古屋 章子 主任医長	脳神経内科		出口 健太郎 部長	脳神経内科
	午後 14:00～ 15:30	1 診 13:00～15:00	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医
		2 診 13:00～15:00	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医	内科 初診外来	担当医
		F 1	狩山 和也 診療部長	肝臓病 (予約のみ)	能祖 一裕 診療部長	肝臓病 (予約のみ)	湧田 暁子 主任医長	肝臓病 (予約のみ)	塩田 祥平 副医長	肝臓病 (予約のみ)	狩山 和也 診療部長
		F 2	西村 守 主任部長	消化器	ピロリ菌外来	消化器	西村 守 主任部長	消化器	景山 宏之 医長	消化器 (予約のみ)	友田 健 主任医長
		F 4	ペースメーカー外来 第1・3週	循環器 (予約のみ)					小松原 基志 医長	内分泌・ 総合内科	
		F 5	河合 勇介 部長	循環器 (予約のみ)	時岡 浩二 主任医長	末梢血管・ 循環器 (予約のみ)	河村 浩平 医長	循環器 (予約のみ)	時岡 浩二 主任医長	河合 勇介 部長	循環器 (予約のみ)
		F 6	浜原 潤 医長	糖尿病 (予約のみ)	安藤 晋一郎 診療部長	糖尿病 (予約のみ)	渡邊 真由 医師	糖尿病	安藤 晋一郎 診療部長	梶谷 展生 主任医長	糖尿病 (予約のみ)
		E 2							舘尾 昌太 部長	呼吸器	禁煙外来 (完全予約制)
		E 3	廻 勇輔 医長	血液・腫瘍	高須賀 裕樹 医師	血液・腫瘍	山本 和彦 主任部長	血液・腫瘍	吉田 親正 部長	血液・腫瘍	中村 真 医長
		E 5	新患外来担当医	膠原病・ リウマチ					若林 宏 部長	膠原病・ リウマチ (再診予約のみ)	滋藤 宣行 医長
		E 6			瀧上 慶一 主任医長	腎臓	岸田 雅之 主任部長	内分泌・ 総合内科 (予約のみ)	松浦 宏樹 副医長	総合内科	岸田 雅之 主任部長
		C5・6	新患外来担当医	脳神経内科	出口 健太郎 部長	脳神経内科	出口 健太郎 部長	脳神経内科	出口 健太郎 部長	脳神経内科	
		E 12							減酒外来 (予約のみ)		
外科・ 消化器外科	午前	D 5	沖田 充司 部長	消化器	佃 和憲 主任部長	消化器	沖田 充司 部長	消化器	池田 宏国 主任医長	一般・ 乳腺・甲状腺	佃 和憲 主任部長
		D 6	池田 宏国 主任医長	一般・ 乳腺・甲状腺	山本 澄治 主任医長	消化器・ 一般	山本 澄治 主任医長	消化器・ 一般	池谷 七海 医長	一般 (予約のみ)	橋田 真輔 主任医長
		D 7	石村 昂誠 医員	一般							
	午後	D 5	地域栄養連携外来						池田 宏国 主任医長	ヘルニア・ 乳腺	
		D 6	池田 宏国 主任医長	一般・乳腺・ 甲状腺・ヘルニア							
		D 7							岡崎幹生／枝園和彦 岡大医師	呼吸器外科 外来	
整形外科	午前	E 11	臼井 正明 副院長	リウマチ・ 関節	臼井 正明 副院長	リウマチ・ 関節	馬崎 哲朗 主任部長	背椎	臼井 正明 副院長	リウマチ・ 関節	藤原 一夫 主任部長
		E 12	藤原 一夫 主任部長	関節・ リウマチ	木浪 陽 部長	外傷・一般	堀田 昌宏 医長		木浪 陽 部長	外傷・一般	馬崎 哲朗 主任部長
		E 13	堀田 昌宏 医長		長谷井 娘 医長	腫瘍・関節 一般	政田 恭孝 医師	一般	長谷井 娘 医長	腫瘍・関節 一般	政田 恭孝 医師
		E 15	尾上 慶尚 医師	一般	石原 聖也 医師	一般	神 寛樹 医師	一般	尾上 慶尚 医師	一般	
形成外科	午後	14:00～ 15:30	藤原 一夫 主任部長	関節・リウマチ (予約のみ)	臼井 正明 副院長	リウマチ・関節 (予約のみ)				馬崎 哲朗 主任部長	背椎 (予約のみ)
	午前	D 7					渡邊 敏之 岡山大学医師	外科			
脳神経外科	午前	D 3	徳永 浩司 診療部長		高杉 祐二 医長		井上 智 主任部長		渡邊 恭一 部長		松本 健五 院長
		D 2	松本 健五 院長	(再診のみ)	井上 智 主任部長		渡邊 恭一 部長		徳永 浩司 診療部長		担当医
		D 1	高杉 祐二 医長	水頭症	高越 寛之 医師		西条 智也 医師		梅田 剛志 医師		
	午後 14:00～ 15:00	D 3	担当医	(初診のみ)	桐山 英樹 診療部長	(再診のみ)	担当医	(初診のみ)	担当医	(初診のみ)	担当医
		D 2			担当医	(初診のみ)					

科別（午後の診察時間）		月		火		水		木		金	
産婦人科	午前	ドック・初診	平松 祐司 岡大名誉教授・診療顧問		佐々木 佳子 主任医長		徳毛 敬三 主任部長	平松 祐司 岡大名誉教授・診療顧問		根津 優子 医長	
		産 科	大道 千晶 医師		徳毛 敬三 主任部長		佐々木 佳子 主任医長	根津 優子 医長		大道 千晶 医師	
		婦人科	徳毛 敬三 主任部長		佐々木 佳子 主任医長		根津 優子 医長	佐々木 佳子 主任医長		大道 千晶 医師	
	午後 14:00～ 15:30	産 科	担当医 (再診・予約のみ (15:00 まで))	平松 祐司 岡大名誉教授・診療顧問	(再診・予約のみ)	担当医 (再診・予約のみ)				徳毛 敬三 主任部長	(再診・予約のみ)
眼科	午前	D 15	渡邊 浩一郎 医長		渡邊 浩一郎 医長		坂口 紀子 医師	渡邊 浩一郎 医長		坂口 紀子 医師	
		D 17	担当医		戸田 亜以子 医師		戸田 亜以子 医師	坂口 紀子 医師		渡邊 浩一郎 医長	
		D 18					担当医	田中 美和 医師	(第2・4・5週)	立石 衣津子 医師	
	午後	14:00～ 15:00			渡邊 浩一郎 医長		(手術)	渡邊 浩一郎 医長		(手術)	
耳鼻咽喉科	午前	9:00～ 11:30	西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問		西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問	(予約のみ)		西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問	(予約のみ)	西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問	
	午後	14:00～ 15:00	西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問	(予約のみ)						西崎 和則 岡大名誉教授・診療顧問	(予約のみ)
小児科	午前	C 1	萬木 章 主任部長		伊藤 周代 部長		担当医	萬木 章 主任部長		伊藤 周代 部長	
		13:30～ 15:00	乳児健診 予防接種	(予約のみ)	乳児健診 予防接種	(予約のみ)		乳児健診 予防接種	(予約のみ)	乳児健診 予防接種	(予約のみ)
		C 3 14:00～ 16:00	萬木 章 主任部長	アレルギー (予約のみ)				伊藤 周代 部長	アレルギー (予約のみ)	萬木 章 主任部長	アレルギー (予約のみ)
	午後	C 4 13:30～ 16:00						西山 逸子 (第2・4週)	神経 (予約のみ)		
皮膚科	午前	E 10	岡崎 布佐子 部長		藤井 江利子 医師		岡崎 布佐子 部長	藤井 江利子 医師		岡崎 布佐子 部長	
泌尿器科	午前	B 2	津川 昌也 診療部長		榮枝 一磨 医長		津川 昌也 診療部長	榮枝 一磨 医長		津川 昌也 診療部長	
		B 4	宗田 大二郎 医師		担当医	(予約のみ)	担当医	担当医	(予約のみ)	担当医	(予約のみ)
	午後	13:30～ 15:30 (初診15:00まで)	(手術)		(手術)		榮枝 一磨 医長	(手術)		宗田 大二郎 医師	
		D 11	渡邊 陽子 部長		大谷 晋吉 医長		木村 雅一 診療部長	木村 雅一 診療部長	緩和ケア	越智 辰清 医師	
麻酔科	午前	D 12					藤井 洋泉 主任部長	ペイン クリニック			

外来診療 〔初診〕8:30～11:00 〔再診〕8:30～11:30 及び 12:00～15:30
自動再来機 〔3か月以内に当該科に受診歴のある方〕7:45～15:30
での受付

- ただし、急患の場合はこの限りではありません。
- 担当医は都合により変更になることがあります。
- 予約がない方の受付は9:00からになります。
- 必ずしも受診できない場合があります。

この表は令和4年6月1日現在のものであり、今後変更になることがあります。

最新の情報はホームページをご確認ください。📞 <https://okayama-gmc.or.jp/shimin/>



自動再来受付機・自動精算機の 場所が変わりました

当院2階総合受付内に設置しておりました、自動再来受付機及び自動精算機は、2022年5月1日から右図のとおり移設いたしました。

電子カルテシステムの更新に伴い、各機器もリニューアルいたしました。操作などに不安のある方は、総合案内のホスピタルコンシェルジュがサポートさせていただきますので、お気軽にお声掛けください。また、順番でお並びいただく際には、間隔をあけるなど感染症対策にも配慮しながらご案内させていただきます。



あんどう内科クリニック

内科 循環器内科

令和3年10月に開院したクリニックです。

『息切れ』、『疲れやすさ』、『足のむくみ』など、年齢のせいにはがちな症状から、循環器専門医として心臓病を見逃さないよう診療しています。また、高血圧症、糖尿病、コレステロール値の異常、高尿酸血症(痛風)といった生活習慣病の管理を行うことで、心臓、脳、腎臓をはじめとした病気の予防にも努めています。

何か気になれば『あんどう内科クリニックで相談しよう』、帰る時には『受診してよかった』と思っていただけるよう、しっかりと話をうかがい、適切な評価、わかりやすい説明を行うようにしています。

通院が困難な方には訪問診療も行っておりますので、お気軽にご相談ください。

岡山市立市民病院にはいつも緊急対応でお世話になっております。また、通院中に専門的な検査や治療が必要になった場合にもしっかりサポートしていただいております。患者さんにも非常に喜んでいただいております。とても頼りになる市民病院のバックアップがあることで、安心して通院いただいております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



安藤友孝 院長

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:30	○	○	○	○	○	○	休
15:30~18:30	○	○	休	○	○	休	休

休診日: 水曜午後、土曜午後、日曜、祝日



〒700-0971

岡山県岡山市北区野田1丁目9-115

TEL: 086-244-1000

HP: <https://andoclinic2021.jp/>



知っ得!

唐辛子や黒コショウで

飲み込みが良くなるって

本当ですか?

唐辛子にはカプサイシンという辛味成分が含まれていて、この辛みがのどの粘膜を刺激してサブスタンスPという物質の放出を促すとされています。サブスタンスPは正常に食べ物を飲み込んだり、咳をしたり

できるように神経にはたらきかける物質です。学会などでもカプサイシンを含んだシートを使用して嚥下(飲み込み)が改善したという報告や誤嚥性肺炎を予防できたという報告があります。

もう一つの黒コショウについても、におい成分が脳にはたらいて脳血流を増やし、サブスタンスPの分泌を促すとされています。

このように唐辛子や黒コショウは嚥下に良い効果があるという報告はされていますが、劇的に良くなるということではありません。飲み込みの悪さを自覚された際には医療機関の受診をお勧めします。



岡山市立市民病院までのアクセス ACCESS MAP

- JR** 山陽本線で岡山駅から北長瀬駅まで約4分(北長瀬駅より徒歩1分)
- バス**
 - 岡山駅より北長瀬駅前まで約22分 ●天満屋より北長瀬駅前まで約16分
 - 岡電バス・下電バス・両備バス共同運行 時刻表はホームページをご覧ください
- 車**
 - 岡山駅から約4km、約10分 ●山陽自動車道岡山ICから約8km、約20分
 - ※車・タクシーをご利用の方は病院西側へお越しください。駐車場があります。
 - 外来受診の方は入場後6時間まで無料、以降30分100円
 - お見舞い・一般来院者は30分100円



岡山市立市民病院HP



岡山市立市民病院WEBマガジン